

乳幼児の子育てをされているお母さまへ
子育て支援 園開放のお知らせ

矢吹町立あさひ保育園・矢吹町立ひかり保育園では、平成21年度6月より、月1回保育園を開放して地域のお母さま方の子育てを応援します。御希望の方は、各保育園へお問い合わせください。一緒に「子育て」を楽しみましょう。

矢吹町立あさひ保育園 ☎0248-42-4938 矢吹町善郷内14-3
矢吹町立ひかり保育園 ☎0248-42-3559 矢吹町八幡町374-1

次代を担う若者を支援！
～若者定住促進助成金の交付について～

町内に住まいを持ち定住する若者に対し、助成金が交付されます！

次世代を担う若者を支援する「若者定住促進事業」により、平成19年度は31名の方に、昨年度は30名の方に助成金が交付されました。

「若者定住促進事業」とは？

＜対象者＞

- ・ 矢吹町に10年以上定住する意思があり、町内に住居を取得した夫婦
- ・ 助成金交付の最初の申請をしたときの平均年齢が40歳以下の夫婦
- ・ 少なくとも夫婦どちらかが就職している世帯
- ・ 町税等を滞納していない世帯

＜助成金額＞

- ・ 住居の床面積に応じ、1年につき5万円～15万円

＜助成期間＞

- ・ 助成金交付の最初の申請をした時点で町内に転入して1年未満の世帯は 5年間
- ・ 町内に1年以上居住している世帯は 3年間

＜申請期限＞

- ・ 住宅の取得後1年以内

「そろそろ家を持ちたいな…」とお考えの方、矢吹町内に家を取得してはいかがでしょう。また、周りに家を持つことを検討している方がいれば、ぜひ矢吹町内へ取得することをお勧めください。

申請手続きなど、詳細についてはお気軽にお問い合わせください。



☎ 都市建設課管理係
☎ (42) 2116

あなたの家は大丈夫？

安全のために、木造住宅の耐震診断をしてみませんか。

ここ数年、大規模な地震による被害が相次いでいます。甚大な被害が想定されるマグニチュード7クラスの宮城県沖地震が、今後30年以内に発生する確率は99%以上と予想されています。

地震により奪われた多くの尊い命、その大半は、倒壊した木造家屋の下敷きになったことによる圧迫死でした。

私たちは、まず一人ひとりがその危険性を認識し、いつ起こるか分からない地震にそなえることが必要です。

- 耐震診断とは

専門の建築士による現地調査を行い、建築物が地震に対してどのくらい耐えられるのか、また、被害をどの程度受けるのかを診断します。
- 耐震診断の対象

耐震診断の対象となる家屋は、以下の全てに該当するものとなります。

 - 1 所有者が自ら居住する住宅（所有者は町税等の滞納がないこと）
 - 2 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て木造住宅
 - 3 在来軸組工法、伝統的工法、桝組壁工法による木造3階建て以下の住宅
 - 4 過去に耐震診断を受けていない住宅

●耐震診断のお申し込み
詳しいことについては、お気軽に下記の連絡先まで電話してください。

●耐震診断の費用負担
通常、耐震診断を個人で行なうと多額の費用を要しますが、本事業では国の住宅・建築物安全ストック形成事業の補助事業ですので、個人負担は6,000円（診断費用の5%程度）で診断できます。

この機会に診断してはいかがでしょうか。

☎ 都市建設課都市整備係 ☎ (42) 2116

ヘルスステーション事業
参加者募集！！

水中筋力アップ教室

運動の必要性は分かっていても、なかなかできない方が多いと思います。水中での運動は、膝や腰に負担がかからず、筋力アップ・ダイエット効果がある有酸素運動です。健康で生き生きした生活を送るために、水中筋力アップ教室に参加しませんか。

1. 日程・場所

月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日	28	25	9	27	17	29	19	24	28	25	25
曜日	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木
時間	午後1時30分～2時30分										
場所	温水プール										

- 2. 対象者 水中運動を希望される方。ただし現在医者にかかっている方は、主治医に水中運動を許可された方。矢吹町に住所のある方。
- 3. 内容 ・水中ウォーキング・水中運動（アクアサイズ）・ストレッチ
- 4. 講師 講話、実技
石引 明美先生（フィットネスインストラクター）
- 5. 定員 25人（定員になり次第締め切ります。）
- 6. 申込み 5月7日(木)から5月15日(金)まで
保健福祉課健康増進室（44-2300）にお申込みください。
- 7. 自己負担 スポーツ保険代330円（11日分）
温水プール使用料1回500円（60～69才300円、70才以上200円）
- 8. 持ち物 水着、水泳帽子、タオル、飲み物（お茶、スポーツ飲料）



ウエストスマート運動教室

生活習慣病を防止するためには、運動と食事がとても重要です。お腹周りが気になる方や運動を生活に取り入れたいと考えている方のための教室です。ぜひ、ご参加ください。

1. 月日

月日	内 容
5月26日(火)	・代謝改善トレーニング ・ストレッチ体操 ・効果的なウォーキングの方法 快フィットネス研究所（二本松） インストラクター 安田 涼子先生
6月9日(火)	
6月23日(火)	
7月7日(火)	
7月28日(火)	

- 2. 時間 午前10時～11時30分
- 3. 場所 矢吹町保健福祉センター（文化センターとなり）
- 4. 対象者 運動を希望する方。ただし、治療中の方は、主治医に運動を許可されている方。
- 5. 申込み 5月7日(木)から5月15日(金)まで保健福祉課健康増進室（44-2300）に申し込んでください。



～お買い物には、マイバッグ！～
レジ袋無料配布中止のお知らせ

福島県では、二酸化炭素による地球温暖化の防止、廃棄物の減量化を推進するため、事業者・消費者団体・行政による「レジ袋の削減に関する協定」を締結し、6月1日(月)から県内の主要スーパーでレジ袋の無料配布の取りやめ(有料化)が始まります。

レジ袋の製造や焼却には、石油などの貴重な天然資源やエネルギーが使われ、地球温暖化の原因となる二酸化炭素が排出されています。レジ袋をムダに使わないという取組みは、誰にでもすぐに始めることができる地球に優しい行動です。

お買い物には、マイバッグを持って出かけましょう！

※6月1日(月)から実施する店舗(町内)

- ・ヨークベニマル矢吹店
- ・リオンドール矢吹店

県内すべての実施店舗をご覧いただくには県のホームページをご覧ください。

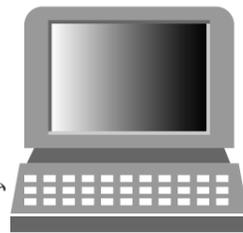
町民生活課生活安全チーム
 ☎(42) 2114



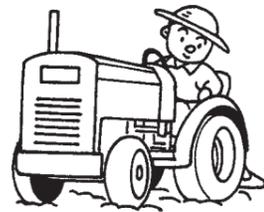
**家庭用パソコンの
リサイクルについて**

- ノート型パソコン、デスクトップ型パソコン(ブラウン管式、液晶式、デスクトップ本体)が対象になります。スキャナーや別売りの周辺機器プリンターは対象外となります。
- パソコンリサイクルの流れ
 - ① 各メーカーの受付窓口へ電話・インターネットで申込みます(同梱のチラシ及び社電子技術産業協会のホームページを確認する。)
 - ② 平成15年10月以前に販売されたパソコンは申込み後、リサイクル料金の払い込み用紙が送付されます。メーカー指定の方法で支払います。
 - ③ 料金支払後、ゆうパック伝票が送付されます。排出するパソコンをダンボール箱に入れ伝票を貼り送付してください。

町民生活課生活安全チーム
 ☎(42) 2114



**『矢吹農業振興地域整備計画』 随時見直し
農振除外等変更申請の受付を開始します。**



優良農地の確保のため「農地法」による農地転用許可制度と併せ「農業振興地域の整備に関する法律」に基づく農業振興地域制度が設けられています。これは、町が農業振興を図る地域を明確にして、農業上の土地の有効利用、農地の保全、農業の近代化などを推進することを目的として農業振興地域整備計画を策定するものです。

この農業振興地域整備計画により農用地域内の農地等と位置づけられた土地は、農地転用が原則として認められていません。このため農用地域内の土地を農業以外の目的に利用する場合は、事前にその土地を農用地域から除外するための手続きが必要となります。

このため、農地を所有している方で、住宅の建築等で農地の転用を予定している方は、6月30日(火)までに農用地利用計画変更申出の手続き(農振除外)を行ってください。

「農用地域除外」をするには、まず転用しようとする土地が農用地域内であるかの確認をしてください。農用地域内の指定は地番ごとに定められています。

詳しくは、産業振興課農政係(☎42-2115)までお問い合わせください。

～特定健診を受けたあとに～
生活習慣を見直しましょう。

昨年実施されている「特定健診」。主にメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着眼した健診で、心筋梗塞や脳卒中、糖尿病などを、早期の生活習慣の改善により防止する目的で行われているものです。

特定健診を受診することはもちろんですが、その後の生活習慣の見直しが最も重要です。“健康”は、仕事・家庭生活・趣味を大いに楽しむための源です。特定健診での指導を守り、充実した人生を送りましょう！

矢吹町の病気の特徴と現状(福島県立医大 黒田教授分析より)

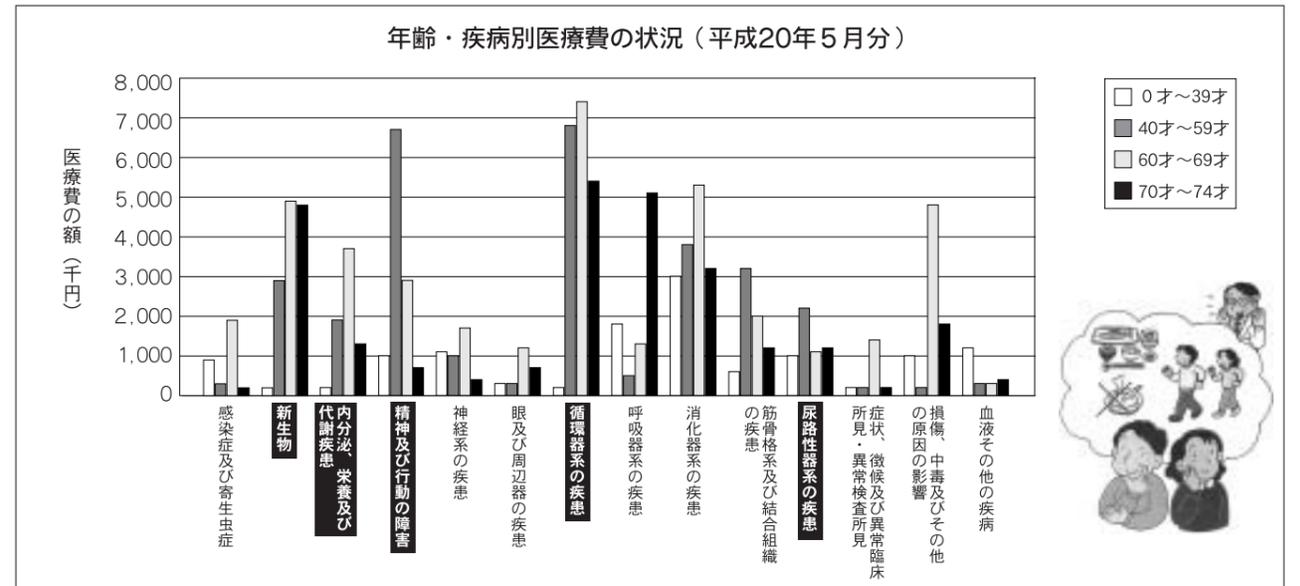
- | | |
|--------------|---|
| 1 高齢化率 | 23%と年々増加。70歳以上になると何らかの病気にかかりやすくなる。 |
| 2 死亡率 | 第1位 がん 第2位 心臓病 第3位 脳卒中
心臓病、脳卒中はメタボを放置するとおこってくる病気 |
| 3 介護認定率 | 11.8%と低いが、介護を受ける原因疾患は脳卒中の占める割合が多い。 |
| 4 医療費が高くなる病気 | 循環器疾患(心臓病、脳卒中等)と精神疾患等 |
| 5 人工透析 | その原因となるのは、高血圧、糖尿病、腎臓病が多い。患者1人にかかる医療費が高額。 |

これら現状により、医療費が多くかかる原因は生活習慣病にあることがわかっています。食事や運動などの生活改善でメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を防止しましょう。結果として医療費の抑制に繋がりが、皆さんに納めていただく国民健康保険税のアップを抑えることができるようになってきます。

～健診を 受けて安心 ころ晴れ～

*特定健診とは？

40歳から74歳までの国保加入の皆さんに対してメタボリックシンドロームに着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導が実施されています。これは40歳を越えると急激に医療費が伸びる病気が多いからです。



問 保健福祉課健康増進室 ☎(44) 2300